

# 登録有形文化財建造物 祝神社拝殿保存修理事業

工期：令和3年4月28日～令和3年12月15日

設計監修：文化財建造物保存修理技術者 鳴海 祥博

設計監理：日本伝統建築事務所 宮川 和工

請負者：北信土建株式会社

## ■工事概要

屋根瓦の全面解体・葺き替え

屋根下地及び軒付の修理、アスファルトルーフィング整備

軒裏腐朽部分の修理

## ■修理のポイント

### 【古瓦の再用】

設計監理 宮川氏によると、建立当時の瓦が残っている例は貴重なため、宮川氏のご指導のもと選別を行い、できる限り再用了しました。

### 【軒付の修理】

軒付についても建立当時のものであるため、文化財建造物保存修理技術者 鳴海先生のご指導のもと、ゆるみやズレの大きい箇所を解体し、既存軒付板を洗浄して再用了しました。

## ～工事総括（現場代理人より）～

できる限り古材を再用するように設計されていたため、瓦や軒付等を取り外す作業や洗浄には、古材を破損しないようにとても気を遣いました。

また、地域の方々の寄付による工事だったため、掲示板へ写真を貼り出し、工事の進捗状況を見ていただけるよう工夫しました。

工事期間中、地域の皆様にはご協力をいただき誠にありがとうございました。



大鬼瓦（格納状況）  
令和3年6月11日



瓦葺き状況 南面（古瓦）  
令和3年10月11日



瓦葺き完了  
令和3年12月3日